

# 都議会だより

東京都議会広報課

平成29年(2017年)4月29日発行  
☎ 163-8001 新宿区西新宿2-8-1  
☎ (03) 5320-7126 FAX (03) 5388-1779  
http://www.gikai.metro.tokyo.jp/

## 本号の主な内容

- 2面 ☆平成29年第1回定例会 代表質問(要旨)  
☆監査結果報告(要旨)
- 3~4面 ☆平成29年第1回定例会 一般質問(要旨)  
☆百条調査委員会が設置されました  
☆都議会提供テレビ番組のお知らせ
- 5~6面 ☆予算審議の流れ ☆予算特別委員会委員名簿  
☆予算特別委員会 総括質疑(要旨)
- 7面 ☆予算特別委員会 しめくり総括質疑(要旨)/討論(要旨)  
☆予算特別委員長報告(要旨)
- 8面 ☆各会派等の議案への賛否 ☆平成29年度予算の概要  
☆会派等構成変わる ☆平成29年第2回定例会の予定

7月2日(日)は東京都議会議員選挙の投票日です



都電荒川線と沿線のバラ(荒川区)

※写真提供:東京都交通局

## 平成29年 第1回定例会の概要

### 平成29年度予算案を可決

平成29年第1回定例会は、平成29年2月22日から3月30日まで37日間の会期で開催されました。

初日、小池知事の施政方針説明が行われ、知事は、新しい東京の実現に向けた改革を強力に推し進め、明るい未来への確かな道筋を紡ぐ予算を編成したと述べ、議会の皆様と議論を重ね、都民ファーストの都政が導く明日への希望を実感していただけるよう全力を尽くすとの決意を表明しました。その後、議員提出議案「東京都議会議員の議員報酬等の特例に関する条例」等3件が可決されました。また、地方自治法第百条に基づく豊洲市場移転問題に関する調査特別委員会が設置されました。

2月28日、3月1、2日は、各会派等の30人により、都政全般に対する知事等への代表・一般質問が行われました。2日の質問終了後、予算案、条例案等の知事提出議案89件が上程され、予算特別委員会の設置、各委員会への議案の付託が行われたほか、人事案3件が同意議決されました。また、議員提出の条例案1件が上程され、所管の常任委員会に付託されました。

3月8日には、知事提出議案のうち「平成28年度東京都一般会計補正予算(第3号)」等21件が各委員会報告のとおり可決されました。予算特別委員会では、3月14、15、16日に総括質疑が行われ、様々な角度から予算案に対する活発な議論が展開されました。さらに、27日には各常任委員会の予算調査を受けてのしめくり総括質疑、翌28日には討論・採決が行われました。

最終日の3月30日には、議案の採決等が行われ、「平成29年度東京都一般会計予算」を始め知事提出議案68件が各委員会報告のとおり可決されました。議員提出議案では、意見書4件、決議1件が可決されたほか、条例案1件が継続審査となりました。続いて、オリンピック・パラリンピック等推進対策特別委員会、豊洲市場移転問題特別委員会及び豊洲市場移転問題に関する調査特別委員会(百条調査委員会)の閉会中の継続調査が決定され、閉会となりました。

## 国会・政府への意見書(要旨)

- 子供の医療費等の負担軽減に関する意見書  
次の事項を実現するよう強く要請する。  
1 国の責任において、統一的な子供の医療費助成制度を創設すること。  
2 国民健康保険制度における、子供に係る均等割保険料(税)の負担を軽減すること。
- 福祉人材の確保に向けた対策の強化に関する意見書  
報酬や公定価格の引上げ等による処遇改善、福祉職場のイメージアップ、人材定着に向けた研修の充実等、福祉人材の確保に向けた対策の一層の強化を図るよう強く要請する。
- 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する意見書  
次の事項を実現するよう強く要請する。  
1 都道府県の鳥獣の保護及び管理を担当する職員の増員及び専門性を高めるため、国が財政支援を十分に行うこと。  
2 新しい制度や事業の実施に当たっては、猟友会等の関係者や、地元自治体の意見及び要望を聴き、慎重に対応すること。  
3 個体の放置を防ぐ措置を採るとともに、「野生鳥獣肉の衛生管理に関する指針(ガイドライン)」を踏まえ、捕獲したシカやイノシシを食する、ジビエに関する流通の仕組みづくりを進めること。  
4 誤射など、事故の危険性が高まる夜間銃猟については、十分な安全対策を講ずること。
- 指定給水装置工事事業者制度における更新制の早期導入に関する意見書  
指定給水装置工事事業者制度における更新制を早期に導入するよう強く要請する。

## 審議 した案件とその結果

### 本定例会に提出された案件

#### 〈知事提出議案〉

予算	31件	可決
条例	34件	可決
契約	14件	可決
事件	10件	可決
人事	3件	同意

#### 〈議員提出議案〉

条例	3件	可決
意見書	4件	可決
決議	1件	可決

※継続審査の条例  
東京都シルバーパス条例の一部を改正する条例

### 決定した請願・陳情

請願	46件	採択 33件 一部採択 6件 不採択 7件
陳情	42件	採択 21件 不採択 21件

## 可決 した主な案件

### ◆平成29年度予算(27会計)

予算の総額は13兆542億円です。このうち、一般会計は前年度に比べ0.8%減の6兆9540億円となっています。特別会計(15会計)は4兆1314億円、公営企業会計(11会計)は1兆9688億円です。(概要を8面に掲載)

### 〈議員提出議案〉

#### ◆東京都議会議員の議員報酬等の特例に関する条例(新設)

平成29年4月1日から平成30年3月31日までの間における議員報酬の月額及び期末手当を2割減とするものです。

#### ◆東京都議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例(一部改正)

費用弁償を廃止するものです。

#### ◆東京都政務活動費の交付に関する条例(一部改正)

政務活動費の月額を60万円から50万円とするほか、収支報告書及び領収書の写しをインターネットにより公表するものです。

# 代表質問

## 要旨

### 2月28日



高木 けい (自民党)

### 2020年東京大会を通過点に 東京を世界で一番の都市に!

＜都政運営＞ ①改革の成果を直接都民に還元するため、個人都民税の10%減税を提案する。知事の所見は、②2020年に向けた実行プランをどのように推進するのか。③GDP 120兆円に向けた基本戦略を早急につくるべき。④2020改革プランのイメージと実効性を担保する手法・組織は。⑤知事が29年度予算編成に込めた思いと最も重視した点は。知事 ①改革の成果を大義ある政策で都民に還元。減税策は様々な課題があり、慎重かつ戦略的に対応すべき。②PDCAサイクルを組み込んだ工程表を作成。事業の進捗等を把握・検証し事業展開を行う。③金融・革新等のFIRST戦略を提示。国際金融都市実現等東京の力を伸ばす政策を予算案に反映。④業務効率化等の自律改革を経営・戦略改革レベルへと高める。情報公開を軸に都政改革本部で議論し、改革を推進。⑤めり張りのある予算を最も重視。実行プランの実行力を支え、2020年大会の成功等都政を強力に前進。

＜豊洲市場＞ ①9回目の地下水モニタリング調査の委託に当たり、低入札のリスクが放置されたのはなぜか。②建屋の検査済み証発行が公表されなかった理由と安全性担保への知事の所見は。③築地か豊洲かという二者択一であり第三の道はないと考えるが、知事の所見は。④移転延期に伴う補償費の根拠を示した上で、現時点でいくらくらいと考えるのか。知事 ①公共調達は品質確保に十分配慮する必要がある。都民の利益にかなうよう、検証と見直しを進める。②建築基準法に基づく安全性が確認されたものと認識。今後、ホームページで公表。③専門家による検証や市場業者・都民の意見を参考に、総合的に判断する。中央卸売市場長 ④ヒアリング調査で状況を

把握。全事業者の損失額見直しには至らないため、必要な場合は追加の補正予算で対応。＜都市づくりのブランドデザイン＞ 取組は。東京都技監 道路空間の再編や人口減少社会においても利便性の高いコンパクトな拠点づくり等の取組を推進。8月頃に取りまとめる。＜2020年大会＞ 大会開催に向けた具体的な取組を明らかにし、推進すべき。見解は。知事 競技会場整備の推進と、フラッグツアール等開催都市の長として準備に万全を期す。携し、開催都市の長として準備に万全を期す。＜パラリンピック＞ 大会の成功と障害者スポーツの更なる振興への取組をどう進めるのか。知事 選手育成や競技体験イベント等大会準備と障害者スポーツ振興を一体的に取り組む。＜保育人材＞ 確保・定着に向け施策の充実を。福祉保健局長 29年度、キャリアアップ補助額を大幅に拡充。業務負担軽減に向けた保育所のICT化経費を補助する区市町村を支援。

＜高産期医療＞ 都立墨東病院における取組は。病院経営本部長 ハイリスク分娩への対応力強化に向け、整備等を推進。28年度内に、スーパー総合周産期センターの指定を受ける。＜共助社会の実現＞ 町会・自治会への支援を。生活文化局長 29年度、地域の底力発展事業の予算を大幅に増額。イベント制作等の企業ボランティアを長期に派遣する取組を開始。＜多摩地域の骨幹幹線道路＞ 整備の推進を。建設局長 南北主要5路線は立川東大和線と環境影響評価手続を推進。東西4路線は新五日市街道福生市区間で30年度事業化を目指す。

＜2020年東京大会＞ ①知事は事務方に都外で開催する施設整備費等も含めて大会の開催経費の都負担を検討するよう指示したが、知事の真意は。②被災各県を訪れた感想と復興五輪に向けた決意についての知事の所見は。知事 ①費用負担の協議を促進するため、他自治体の仮設施設の整備も含めた検討を指示。②復興なくして大会の成功はないことを念頭に置き、大会の成功に向けて全力で取り組む。＜私立高校授業料の無償化＞ ①人への投資に

繋がる施策として高く評価。公明党の強い要請を受けて決断した知事の所見は。②無償化の対象外とされた東京都認可の通信制高校の保護者も支援すべき。③制度の実施内容やスケジュール、周知方法等の十分な情報提供を。知事 ①教育は未来への投資。誰もが能力に応じた希望する教育を受けられる環境を整備。生活文化局長 ②通信制課程の多様な状況に対応した制度設計を行うため、実態を調査。③特別奨学金の拡充が29年度から実施できるよう、対象者に迅速かつ十分な周知を行う。＜セーフシティ＞ ①障害者等が安心して鉄道を利用するため、ホームドアの整備を。②防災会議の委員拡充や防災ブック発刊等、女性視点を生かした防災対策への知事の所見は。東京都技監 ①安全性向上のため、国や区市と連携し、鉄道事業者の取組を積極的に支援。知事 ②女性視点の防災ブック作成、女性防災リーダー育成等女性が活躍する取組を推進。

＜タイバシシティ＞ ①保育士への補助充実等、保育人材の確保に一層取り組むべき。②二丁目に対応するため、学童クラブを計画的に整備し、待機児童が過剰な場の早急な確保を。福祉保健局長 ①保育士の処遇改善の取組や宿舍借り上げへの支援等の人材確保策を展開。②施設改修経費や賃借物件の賃借料等の補助とともに、区市町村の取組を包括補助で支援。＜監理団体改革＞ 監理団体の実施事業や組織のあり方も再検討すべき。知事の所見は。知事 監理団体のあり方について必要な検証を進め、都庁改革と監理団体改革を推進する。

＜知事の基本姿勢＞ ①改革を前へ進め、格差を是正する、東京大改革に向けた見解は。②実行プランに知事が掲げた都民の生活満足度を高める挑戦に、どう取り組むのか。知事 ①実行プランと29年度予算を両輪として政策を進め、東京大改革に邁進したい。②都民の不安を取り除き、自己実現できる社会づくりを進め、誰もが輝ける東京を実現。＜行政改革＞ ①公文書管理条例は外部有識者を入れて検討し、重要な文書の一定期間保

存を徹底すべき。②今ほど行政改革のプランが必要とされている時はない。知事の所見は。知事 ①条例案の提案に当たり、外部有識者や都民の意見を十分聴きながら検討を進める。②4月に2020改革プランの策定を始め、自律改革を経営・戦略改革レベルへ高める。＜多摩振興＞ 知事は、29年度予算に多摩の活性化に向けた狙いをどう込めたのか。見解は。知事 市町村総合交付金の増額やインフラ整備等、地域の課題を踏まえた取組を展開する。＜2020年東京大会＞ 増収と都民の参加意識を高める寄附等の取組を積極的に進めたい。知事 寄附金創設に向け、組織委員会が検討。施設整備では参加意識を高める方策に取り組み、人々の心に残る大会を実現していく。

＜教育投資＞ ①教育への国の公的支出は低水準。給付型奨学金等を予算に盛り込んだ知事の思いは。②国の新定義による潜在的保育需要を踏まえ、待機児童ゼロへの更なる取組を。知事 ①教育施策大綱に基づき、未来を担う子供たちの学びたいという意識に応える。②区市町村と連携し、31年度末までに保育サービスを7万人分拡充して待機児童を解消。＜児童虐待対策＞ 命が失われる悲劇を防ぎ、負の連鎖を断ち切る取組を一層強化すべき。知事 児童相談所が中心となり、地域の関係機関が一体となって児童虐待防止に取り組む。＜環境施策＞ 省エネルギー等の推進に向けた今後の環境施策の進め方への知事の所見は。知事 都民の共感を得ながら、省エネに対す

る都民の意識改革に繋がる政策を推進する。＜築地市場の豊洲移転＞ ①知事は豊洲用地購入の経過も明らかにすると述べたが、どのように真相を解明するのか。②土壌汚染対策費や建設費が膨らんだ要因を厳しく調査すべき。知事 ①これまでの売買契約等を精査することとした。問題の所在が明らかになると期待している。②豊洲市場整備費の増大も移転延期決断の理由の一つ。検証を進めるとともに、今後の入札契約制度の見直しも検討している。＜福祉施策＞ ①世論調査で要望の高いのは高齢者対策だ。都民の願いを受け止め、高齢者福祉の充実を。②保育サービスの増設目標早期達成と認可保育園の大幅増設で量と質の拡充を。③厚生委員会が心身障害者医療費助成を精神障害者も対象にすることを求めた請願が全員一致で採択された。一日も早い実施を。知事 ①低所得の高齢者にとっても、東京を安心して暮らせるまちにしていきたい。福祉保健局長 ②保育サービスの拡充と質の向上ができるよう支援してきた。区市町村と連携して取り組んでいく。③今後、議会の意

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政運営＞ 13年ぶりの投資的経費削減は重要。幹線道路事業等を適切に抑制すべき。知事 都市インフラ整備は利便性向上等に不可欠だが、見直しを行った上で進めていく。めり張りをきかせ、都政の諸課題に取り組む。

見等を踏まえ幅広く調査等を行う必要がある。＜都独自の給付型奨学金＞ 生活保護世帯の生徒に恩恵がないため、更なる取組の充実を。知事 29年度から、所得にかかわらず、無利子の入学支度金貸付額を20万円から25万円に引き上げる等、教育格差の解消を図る。＜防災対策＞ 消防装置充実や深井戸の設置を。消防総監 小型ポンプ車164台の効果的な配置や、地下水活用による深井戸の設置等計画的に整備し、消防車両や消防水利を充実。＜東京五輪大会＞ 競技場整備費以外に費用の大半を負担することになれば、施策が圧迫されて都政への失望を避けかねない。所見は。知事 都民負担をできる限り軽減し、施策に影響を及ぼさないよう財源も含め幅広く検討。＜財政

# 一般質問

要旨

3月1日・2日



田中 たけし (自民党)

### 市場事業者へ丁寧な経営支援を震災の教訓生かした防災対策を

〈豊洲市場移転問題〉全庁をあげて対応すべき最重要課題。経営支援等の丁寧な対応を。産業労働局長 29年度、専門家の派遣規模を拡充。経営支援策の情報提供を丁寧に行う。

〈震災対策〉阪神・淡路大震災から得た教訓、経験を東京の震災対策に生かすべき。認識は。知事 教訓に学び、無電柱化の推進や地域防災力の向上等ハード・ソフトの対策を推進。

〈水素エネルギー〉幅広い利活用の取組を。知事 3月から全国初の都営の燃料電池バス

の運行を開始。ステーション整備や映像配信等の取組を進め、水素社会のイメージを発信。



和泉 武彦 (自民党)

### 健康維持のため受動喫煙防止をフレイル予防で健康長寿社会を

〈受動喫煙防止対策〉健康に対して重要な対策の一つと考えるが、知事の見解は。知事 国の動きを注視し、都民の意識や飲食店の調査を行う等、対策に向けた準備を加速。

〈フレイル対策〉積極的に進めるべき。福祉保健局長 包括補助等により、健康教育

に取り組む区市町村を支援。医療関係団体等と連携し、分かりやすく紹介する冊子を作成。〈救急車両の有効活用〉廃車予定の救急車両を病院救急車へ有効活用するため譲渡すべき。消防総監 公益上必要がある場合は、譲渡可能。医療機関から要請があれば、適切に対応。



谷村 孝彦 (公明党)

### ペットボトル東京水のラベルを地域ブランド高めるデザインへ

〈ハンセン病療養所〉都知事として約半世紀ぶりに多磨全生園を訪問し、入所者を励ましてほしい。偏見や差別をなくす取組の推進を。知事 できるだけ早期に入所者に会い、長年の労苦をねぎらいたい。ハンセン病に対する差別や偏見をなくすための啓発を行っていく。

〈ペットボトルの東京水〉地域ブランドを高めるラベルデザインに一新すべき。見解は。知事 国内外に向けたPRのため、クールなデザインを基に、貯水池の景観等を盛り込む。



高相 健一 (自民党)

### 多摩振興について知事の見解は立川東大和線の整備への所見は

〈多摩振興〉市町村の課題解決に向け、財政支援の充実や都の事業の着実な推進をすべき。知事 財政支援を含め、地域特性を踏まえた効果的かつ重層的な振興策を展開していく。

〈都市計画道路〉災害時の緊急物資輸送に対応する立川東大和線の整備についての所見は。建設局長 南北方向の主要幹線道路で、事業範囲等の検討を進め、整備に全力で取り組む。

〈都市公園の利用〉イベントで賑わう武蔵国分寺公園の利用推進と防災機能の充実を。建設局長 特性やニーズを踏まえ利用を促進。非常用発電設備の整備等で防災機能を充実。



酒井 大史 (東京改革)

### 子供の学習環境形成への取組は犯罪被害者支援の更なる推進を

〈キー・コンピテンシー〉核となる考え方を学び活用する学習環境形成へ課題と所見は。教育長 内向き志向を打破し、言語能力や社

会貢献意欲を育み、国際感覚の醸成を推進。〈犯罪被害者支援〉被害者と家族が一日も早く救われる社会づくりを。知事の所見は。知事 被害者と家族が穏やかな日常を取り戻すことが重要。被害者に寄り添う支援策を展開し、優しさに溢れる都市の実現に取り組む。



白石 たみお (日本共産党)

### 羽田空港周辺地域の負担軽減を4校の夜間定時制高校の存続を

〈羽田空港〉①増便に伴う新ルートはこれまでの騒音軽減や安全への配慮と逆行している。所見は。②国との協議会で新ルートへの関係自治体の合意が得られていないが、認識は。知事 ①地域への騒音影響軽減を国に求める。東京都技監 ②国と自治体の第4回協議会は、新飛行経路について合意を行う場ではない。

〈夜間定時制高校〉多様な生徒の学びの場として存続してほしいとの声がある。所見は。知事 不登校、中途退学等様々な課題を抱える子供の学ぶ場のあり方について意見を聞く。



栗山 よしじ (自民党)

### 通勤電車混雑緩和に向け取組はひとり親家庭への一層の支援を

〈通勤電車混雑緩和〉ピーク時以外の利用にポイント付与等を検討すべき。今後の取組は。東京都技監 ピーク分散や混雑の見える化等を夏季に一斉に行い、混雑緩和の機運を醸成。

〈ひとり親家庭〉経済的に自立するため、資格取得等、都の一層の支援が重要。見解は。福祉保健局長 修学中の生活費給付や資格取得費用補助を実施。29年度は施策周知を図る。

〈2020年大会ハッジ〉開催気運の盛り上げ等のため、都内小中学生に配布すべき。オリパラ局長 地域での気運醸成イベントとの連動等工夫を凝らし、ハッジを有効活用。



前田 和茂 (自民党)

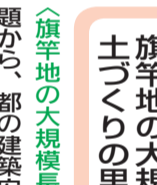
### 都用地を地域包括ケアの拠点に都立公園の多面的活用の推進を

〈こどもの城・青山病院跡地〉複合施設を検討し、子育てや高齢者施設として整備を。財務局長 首都災害医療センター基本構想検討委員会における検討を見守っている。

〈障害者グループホーム〉都心区でも、継続的な施設運営が可能な制度の検討をすべき。福祉保健局長 3カ年プランで整備費の事業者負担の特別助成等を行い、整備を促進する。

〈都立公園〉緑と開放的なスペース等、心地良い憩いの場となる都立公園を検討すべき。建設局長 公園審議会の答申に基づき、緑や防災機能向上を図り、多面的な活用を推進。

旗竿地の大規模長屋の規制を土づくりの里の覆蓋化等整備を。〈旗竿地の大規模長屋〉防火・防災という課題から、都の建築安全条例を改正すべき。東京都技監 区市と連携して状況把握に努め、その見解も踏まえて規制のあり方を検討する。



中山 信行 (公明党)

### 旗竿地の大規模長屋の規制を土づくりの里の覆蓋化等整備を

〈土づくりの里〉地元の要望に対処し、覆蓋の躯体と覆蓋上部の中川公園を整備すべき。下水道局長 トップライトの撤去等の要望も踏まえ、区等と連携し覆蓋の設計に取り組む。

建設局長 中川公園へのアクセス向上等検討を進め地元区等と連携し公園整備に取り組む。



大門 さちえ (自民党)

### 子供の交通安全対策の拡充を高齢者の地域サロンの充実を

〈子供の交通安全対策〉①小学校入学前の安全教育への取組を。②ドライバー等への指導や歩行者の安全な通行を確保するゾーン30の

整備等、交通事故防止の対策を拡充すべき。青少年安全部長 ①29年度、親子で地域の安全点検事業を複数の区市でモデル的に実施。警視総監 ②ドライバーに対する交通安全教育やゾーン30等の更なる整備等に取り組む。



今村 るか (東京改革)

### 東京の災害対応力向上に支援を障害者が活躍できる社会実現を

〈災害対策〉消防団は地域防災の要。東京の災害対応力の向上に向けた支援をすべき。消防総監 多摩地域でも消防署と消防団が実

戦的訓練を充実し、災害対応力向上に努める。〈ソーシャルファーム支援〉貴重な作品を広めて収益を高め、障害者の工賃への反映が必要。障害者が生き生きと働く社会の実現を。知事 29年度は福祉施設と企業を結び取組や障害者雇用に取り組む企業の表彰を開始。



米倉 春奈 (日本共産党)

### 過労死や長時間労働の防止を多様な生き方を尊重する社会へ

〈女性の働き方〉①知事は電通の女性社員自殺事件をどう受け止めているのか。②今後電通が起訴された場合は、指名停止の措置を取るべき。③多様な生き方を尊重する社会に向け、制度改革等の推進が重要。知事の見解は。知事 ①深夜に及ぶ長時間労働は当たり前との働き方はもはや限界で転換が必要。③就職や就業に問題を抱え、家庭に入るべき等の固定観念も残っている。着実に女性政策を展開。財務局長 ②起訴の事実確認が出来たら、指名停止等取扱要綱にのっとり手続きを進める。



清水 孝治 (自民党)

### 東京の役割への知事の所見は民間救急活用で需要増に対応を

〈都政運営〉首都東京の役割を発信するに当たり、都民ファーストを掲げる知事の所見は。知事 都民ファーストは全国との共存共栄と矛盾せず、連携し、日本全体の発展に繋げる。

〈救急隊の運用〉救急需要増に対応するため、民間救急の役割・有用性に期待する。見解は。消防総監 患者搬送事業者認定表示制度で事業者を認定し、更なる利用の拡大を検討。

〈都市農業〉都市農地減少の中、福祉や教育への新たな活用に着目し、農地保全の取組を。産業労働局長 学童農園等の整備やアドバイザリー派遣等の支援で農地の多面的機能を発揮。



大松 あきら (公明党)

### トレンセン通りの段差解消など都道の早急なバリアフリー化を

〈トレンセン通り〉ナショナルトレーニングセンターから最寄り駅までのバリアフリー化を。建設局長 無電柱化に伴う路面復旧工事に合わせ、段差解消等のバリアフリー化を実施。

〈教員の海外派遣事業〉報告会の拡充を。教育長 海外の指導者との参加型研修を導入。報告会を充実し、英語科教員の指導力を向上。

〈災害拠点病院〉非常用発電設備の調査を。福祉保健局長 非常時の確実な稼働を確認するため、改めて点検方法等の実態調査を行う。

用語解説 \*フレイル：加齢とともに、心身の活力が低下し、生活機能障害、要介護状態などの危険性が高くなった状態のこと。

用語解説 \*キー・コンピテンシー：OECD(経済協力開発機構)のプロジェクトにより示された知識基盤社会の時代を担う児童・生徒に必要な能力のこと。 \*ソーシャルファーム：障害者や就労で不利な立場の人のために、安定的な雇用と賃金を確保する社会的な目的をもって活動する企業や組織のこと。



小宮 あんり (自民党)

区市町村道無電柱化支援強化を働き方改革には中小企業支援を

〈無電柱化〉区市町村道の無電柱化には、財政面・技術面で都が積極的に支援すべき。建設局長 技術支援を強化。29年度、低コスト手法を導入する区市町村に補助制度を拡充

〈働き方改革〉中小企業への支援が重要。都の事業を総合的に発信し、活用を促進すべき。知事 29年度、テレワーク推進センターに都独自窓口を併設し、企業ニーズに応じて支援

〈介護予防〉区市町村の新総合事業に支援を。福祉保健局長 29年度、地域づくり推進員を新たに配置。介護予防推進支援センターを設置して、人材育成や相談支援等を行う。



川松 真一郎 (自民党)

卸売市場から東京の魅力を高めて世界で一番の都市東京の実現を

〈卸売市場〉日本の素晴らしい食材の提供を通じて、東京の魅力向上へ貢献を。見解は。知事 新鮮な食材を供給し、日本の食文化を支える役割を果たし、東京の魅力向上に貢献

〈ももへの支援〉世界一のニート産地東京等本物のブランドを築き上げる取組へ支援を。産業労働局長 29年度、3カ年の産地活性化支援に着手。海外に通用する製品確立等支援

〈2020改革プラン〉自律改革を始め、今後の行政改革をどのように進めるのか。知事 情報公開を軸に包括的な都政改革を推進し、経営・戦略改革のレベルへと高める



大西 さとる (東京改革)

子供の学力格差への取組充実を鉄道混雑の緩和に対する見解は

〈不本意非正規雇用労働者〉正規雇用化を。

産業労働局長 国の助成金の活用で、29年度は8千人の正規雇用化を目指す。環境を整備

〈子供の貧困と学力格差〉解消へ取組充実を。教育長 補習体制構築や学習情報管理、教員の配置で児童が学び続けられる教育を充実

〈満員電車の混雑緩和〉知事の見解は。知事 快適通勤ムーブメントを契機に、鉄道利用者・事業者に働きかけ、幅広く取り組む



和泉 ひろし (自民党)

無許可施設での宿泊への対応を観光バスの受け入れ環境整備を

〈一般住宅への宿泊〉生活環境確保のため特別区と連携し、無許可施設への迅速な対応を。福祉保健局長 特別区と情報共有を図り、無許可の宿泊施設を早期に発見して指導する

〈駐車対策〉都施設の観光バス駐車場の一般開放を進め、各自治体への積極的な支援を。東京都技監 運行実態調査や実証実験結果の共有・活用により、自治体の駐車対策を支援

〈観光客への情報発信〉公園再整備で上野駅公園口に総合的な観光センターを整備すべき。産業労働局長 29年度、上野のセンターの案内体制充実について引き続き検討を行う。



遠藤 守 (公明党)

AYA世代のがん患者支援を新空港線整備着手への所見は

〈がん対策〉介護保険適用外であるAYA世代のがん患者の支援に都として取り組むべき。福祉保健局長 AYA世代を研究する国の動向を注視し、協議会等で支援のあり方を検討

〈都の医療費助成制度〉精神障害者も対象とする請願が採択されたことへの受け止めは。福祉保健局長 意見や請願内容を踏まえ検討

〈新空港線整備〉整備着手への知事の見解は。知事 大田区や鉄道事業者等と連携して採算性や費用負担等を検討し、課題解決に努める



山森 寛之 (自民党)

東京の成長戦略への所見は鉄道ネットワークを充実すべき

〈東京の成長戦略〉世界一の都市に向け、規制緩和と税制面の取組が課題。知事の見解は。知事 規制緩和や税制面の施策で海外人材・企業誘致を加速させ、国際金融都市を実現

〈鉄道ネットワーク〉新空港線を始めとして、空港を結ぶ鉄道網の更なる充実を図るべき。知事 6路線で事業者等と連携して採算性や費用負担等の課題を検討し、解決に努める

〈住環境整備〉都営住宅や公営住宅を活用し、住まいの子育て環境の向上を図るべき。東京都技監 都営住宅での施策充実や公社との連携強化により子育て環境向上に取り組む



おときた 駿 (都ファースト)

大都市経営への知事の見解は新生児期間での里親委託実現を

〈都区制度〉大都市経営に対する所見は。知事 特別区との議論を通じて、効果的な役割分担への取組を進め、新しい東京をつくる

〈保育支援〉十分な保育サービスが受けられない医療的ケア児への対応を充実させるべき。知事 29年度、関係機関の連絡会議の設置と障害児の通所施設等への看護師配置を推進

〈里親委託〉愛着形成の重要性等に鑑み、新生児期間での里親委託実現に向けた所見は。福祉保健局長 養子縁組が最善と判断した場合、新生児のうちに委託できるように取り組む



古賀 俊昭 (自民党)

朝鮮人犠牲者追悼碑の改善を戦没者を追悼し靖国神社参拝を

〈朝鮮人犠牲者追悼碑〉歴史の事実と異なる記述を展示すべきでなく、撤去を含む改善を。知事 追悼碑にある犠牲者数等への意見は承知している。経緯を踏まえ、適切に対応する

〈戦没者慰霊〉8月15日、靖国神社参拝は知事の大きな責務の一つと考えるが、所見は。知事 戦没者追悼式で深い追悼の意を表した。靖国神社参拝の重要性についても異論はない

〈道路・橋梁の整備〉①日野橋の架け替えへの取組は。②仮称富士見橋の進捗状況は。建設局長 ①動植物保全の検討と、橋梁形式案を作成。②調査に着手し事業化に取り組む



山内 れい子 (ネット)

やさしい日本語での情報提供を社会的企業支援へ知事の見解は

〈やさしい日本語〉都庁総合ホームページから外国人等にも分かるよう情報提供すべき。生活文化局長 国際交流委員会や子供対象のページに容易にアクセスできるように配慮する

〈障害者就業支援〉社会的企業の支援でソーシャルファームの実現を期待。知事の見解は。知事 ソーシャルファームを一層支援し、障害者が能力や適性に応じて働く場を提供

〈子供の事故防止〉小冊子配布やデータ化で、商品注意喚起情報をすぐ分かるようにすべき。知事 保護者が活用しやすいよう取りまとめホームページ等で効果的に情報を提供



上田 令子 (都ファースト)

知事の都有財産管理の考え方は監査委員の指導と実効性向上を

〈知事の基本的な考え方〉画期的施策を進める知事の都有財産の管理・利活用の考え方は。知事 区市町村への保育用地の情報提供を始め、改革を進め都民のために有効活用する

〈豊洲問題〉監査委員が盛り土等の問題を正せなかったのか。今後の具体的取組と所見は。監査事務局長 監査実効性向上のため、長期間大規模工事等の設計・施工の適正性を確認

〈防犯対策〉全国初となる女子高校生を狙ったJKビジネスの規制条例への取組姿勢は。警視總監 青少年の健全な育成を阻害する違法な行為に対する取り締まりを徹底する

〈避難所における女性の被害防止〉取組は。福祉保健局長 区市町村に、女性に配慮した避難所管理運営マニュアル作成を働きかける

〈働き方改革〉東京2020大会休暇の制度設計や多様な休暇レガシーを東京に残すべき。知事 企業のボランティア休暇導入を支援し、大会中の休暇取得を経済団体等に働きかける

大津 ひろ子 (無(深呼吸東京)) 初の特定異接客営業の規制を企業の働き方改革へ呼びかけを

〈福祉保健施策〉子育て環境整備や高齢者介護問題等に取り組むに当たり、知事の見解は。知事 都民ファーストの視点で施策を展開

〈待機児童対策〉賃貸物件を活用した保育所等整備への都の支援が有効と考える。所見は。福祉保健局長 賃貸物件活用で整備を支援

〈福祉保健施策〉子育て環境整備や高齢者介護問題等に取り組むに当たり、知事の見解は。知事 都民ファーストの視点で施策を展開

〈待機児童対策〉賃貸物件を活用した保育所等整備への都の支援が有効と考える。所見は。福祉保健局長 賃貸物件活用で整備を支援

〈福祉保健施策〉子育て環境整備や高齢者介護問題等に取り組むに当たり、知事の見解は。知事 都民ファーストの視点で施策を展開

〈待機児童対策〉賃貸物件を活用した保育所等整備への都の支援が有効と考える。所見は。福祉保健局長 賃貸物件活用で整備を支援

〈福祉保健施策〉子育て環境整備や高齢者介護問題等に取り組むに当たり、知事の見解は。知事 都民ファーストの視点で施策を展開

〈待機児童対策〉賃貸物件を活用した保育所等整備への都の支援が有効と考える。所見は。福祉保健局長 賃貸物件活用で整備を支援

百条調査委員会が設置されました

平成29年2月22日、地方自治法第百条に基づき、豊洲市場移転問題に関する調査特別委員会が設置されました。調査事項は、築地市場から豊洲市場への移転に関する経緯及び両市場の適正性等、豊洲移転問題に関する事です。都の関係局等から記録の提出を受けるとともに、石原元知事等の証人喚問を行いました。今定例会終了後も引き続き調査が行われます。

※百条調査委員会：調査対象の関係者の出頭・証言・記録提出を請求できる強い権限を持つ委員会のこと。



都議会提供テレビ番組 TOKYOほっと情報

都議会トピックス

5月3日(水・祝) 10時05分~10時55分

5月22日(月) 10時~10時50分

環境・建設委員会 公営企業委員会

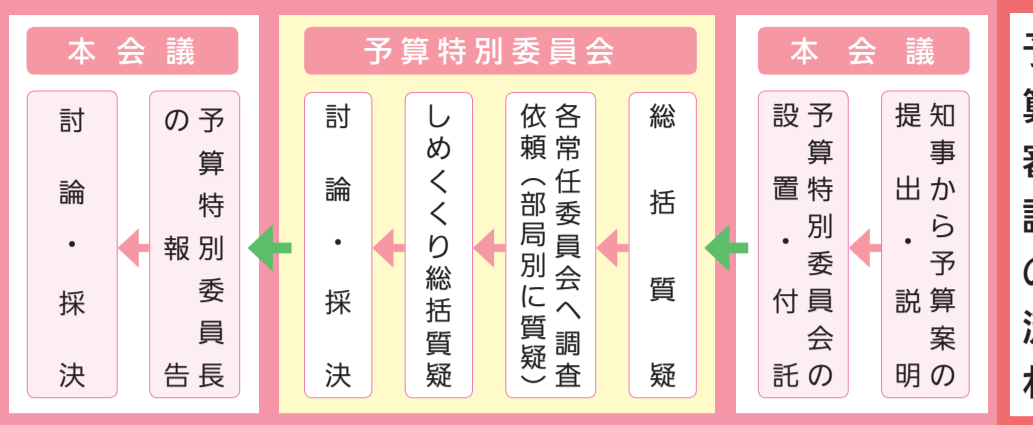
警察・消防委員会

推進対策特別委員会

☆委員会の活動を紹介し、お問い合わせ先(都議会広報課)放送担当

お問い合わせ先(都議会広報課)放送担当 ☎(03)53200171-24

予算審議の流れ



◎鈴木 隆道(自)	◎委員長	◎松田やすまさ(自)
◎ともとし春久(公)	○副委員長	◎柴崎 幹男(自)
○野上 ゆきえ(改)	○理事	◎鈴木 錦治(自)
○高橋 信博(自)		◎神野 次郎(自)
△島田 幸成(改)		◎北久保 眞道(自)
△山崎 一輝(自)		◎高相 健一(自)
△三宅 正彦(自)		◎栗山 欽行(自)
△橋 正剛(公)		◎あさの 克彦(改)
△崎山 知尚(自)		◎中村 ひろし(改)
△清水 ひで子(共)		◎上野 和彦(公)
△西崎 みのる(都)		◎野上 純子(公)
△西崎 光子(ネ)		◎ほっち 易隆(自)
△小林 健二(公)		◎きたしろ 勝彦(自)
△西沢 けいた(改)		◎田中 たけし(自)
△栗林 のり子(公)		◎桜井 浩之(自)
△菅野 弘一(自)		◎植木 こうじ(共)
△小松 大祐(自)		◎曾根 はじめ(共)
△山内 晃(都)		◎東村 邦浩(公)
△田中 朝子(改)		◎大山 とも子(共)
△和泉 なおみ(共)		

**予算特別委員会**  
**総括質疑** 要旨  
 3月14日・15日・16日  
 【Q】 質疑  
 【A】 答弁

**三宅 正彦**  
 (自民党)

Q 豊洲新市場への移転について、安全の検証には科学的な問題が重要と考えるが、知事との認識は。A 科学的根拠に基づき安全の確保と消費者の理解による安心の確保が重要。

Q 土地取得等の手続き上の問題は移転の可否には影響を及ぼさないと考えるが、知事の見解は。A 科学的信頼性・土地の取得の経過・安全性の観点から総合的に判断すべきと考える。

Q 築地か豊洲か二者択一であり、第三の道はないと考えるが、知事の見解は。A 第三の道については現時点では考えていない。

Q 20年東京大会に向け、フラッグツアールを全国各地で実施すべき。知事の見解は。A 6月までに都内全市区町村を巡回。全道府県のツアーを開始し、日本全体で参加気運を高める。

Q 工夫を凝らしてパリンピックの開催気運醸成に向けた取組を。A 競技体験プログラムや大規模イベントを開催。4月にパリンピック部を新設し、準備を加速。

Q 教育施策大綱策定に当たり、知事の教育施策への思いは。A 全ての子どもが将来の希望を抱くよう独自の給付型奨学金を創設。創造的思考力育成の教育等を推進。

Q 眞のグローバル人材育成のため、世界に主張できる力を伸ばす教育を。A JET青年の複数配置校増加等英会話を充実するプロジェクトを都立高校20校に導入。

Q 築地市場の建物の安全性について、8年から25年までの耐震診断の結果は。A 5棟は耐震基準を満たし、5棟は工事後に基準を満たした。残り6棟は十分な工事を実施できなかった。

Q ほほ毎日事故が発生する危険な状態を知事は視察したのか。A 狭いスペースに車両が集中し事故も多い。安全確保の取組を適切に講じる。

Q 開放型の築地市場はネズミやカラス等の侵入を防げないが、知事の見解は。A 衛生面の課題もある状況は理解した。市場業者の協力も得て衛生確保の取組を推進。

Q 28年3月の土地利用の

履歴等調査届出書の内容は。A 過去にはドライクリーニング工場等があり、市場用地内に土壌汚染の恐れがある区域の存在が推定される。Q 市場内の土壌から環境基準を超過した有害物質の調査結果が出たのか。A 掘削土砂から基準の1.6倍のフッ化物と2.4倍のヒ素を確認。土壌汚染対策法に基づき、アスファルトで覆う等対策を講じており、人の健康に影響はない。

**橋 正剛**  
 (公明党)

Q 豊洲市場の地下水モニタリング調査の信頼性に疑問がある。知事の見解は。A 都民の信頼と納得を得るために不可欠。再々調査の結果を待つ。

Q 築地市場の6つの建物の耐震工事等をなぜ行わなかったのか。A 店舗の移動等による売り場断絶等、業者の営業継続に支障を来すため工事が出来なかった。

Q 予算編成の中で事業評価を実施するのが効率的で実効性がある。知事の見解は。A 事業評価の取組を充実・強化し、都民の目線に立った財政構造改革を推進。

Q 都で精神障害者や知的障害者を採用対象とするため、どう対応するのか。A 法改正等を受け、29年度から採用対象に追加することを検討。

Q がん教育推進協議会を新たに設置し、医師等外部講師の活用方法を周知。Q 区市町村と連携して無電柱化推進計画を推進すべき。A 区市町村への財政支援や技術支援を強化し、無電柱化を推進。

Q 民間一時滞在施設備蓄品購入費用補助事業の継続等を改善すべき。A 購入品目の見直しや募集期間の拡大等で利用しやすい制度へ見直し。

Q 鉄道の混雑緩和を進めるため、都営地下鉄が率先して取り組むべき。A 需要動向を見極め、ダイヤ改正や車両増備等により輸送力の増強を図る。



**野上 ゆきえ**  
 (東京改革)

Q 営業を続けている築地市場の風評被害をおおるべきではない。知事の見解は。A むやみに不安をあおることは厳に慎みたい。

Q 包括外部監査指図書や監理団体等を一点検し、2020年改革プランを策定すべき。知事の見解は。A 賢い支出の観点から検証を行い、監理団体を戦略的に活用できるように改革に取り組む。

Q 知事は天下りについて検証するといふが、都の退職管理のあり方への見解は。A 退職管理条例や退職管理委員会、行財政改革と軌を一にして検証。

Q 2020年大会総経費削減による賢い支出が必要。組織委員会の増収をどう図るのか。A 都としても組織委員会の取組をバックアップする。

Q 2020年大会の負債を保証するが、組織委員会の人事についての知事の見解は。A 要となる適材を派遣し、大会準備に万全を期す。

Q 20年大会の安全・安心に向けた知事の見解は。A 対処要領を基に実地訓練を重ね、見直しを行い、実効性を高める。

Q 環境施策を次のステージに進めるべき。知事の見解は。A 2020年大会とその先を見据え、水素蓄電の調査やCO2フリー水素の研究を進める。

**曾根 はじめ**  
 (日本共産党)

Q 石原元知事の下での原因者負担免除により、豊洲市場の土壌汚染費用の大半を負担し続けることへの小池知事の所見は。A 百条委員会等で説明責任を果たすべき。

Q 9回目の地下水モニタリング調査でシアンやヒ素等が72カ所から検出されたが、知事が移転延期の決断をしなければならぬと考えるか。A あってはならないことだが、不都合な問題が出てはならない。

Q 9回目、初めて競争入札で選ばれた会社が一社で調査したことがデータにも影響したと思うが、知事の見解は。A これまでの調査が適切に行われていたかどうかは、専門家会議で検証する。

Q 築地市場の地下の汚染について調査したことはあるのか。A 元年に土壌調査を実施したが、

**きたしろ 勝彦**  
 (自民党)

Q 250軒も立ち退きがある補助73号線の整備計画を知事は見直すべき。A 関係権利者の理解と協力を得ながら取り組む。

Q 北區十条のまちにふさわしく燃え広げられない道を考えるべき。知事の見解は。A 鉄道を地下にという話もあったが、最もリアルな結論を出していくことが求められている。

Q 豊洲市場の安心確保への合理的判断基準に対する知事の見解は。A 現状の検証と情報公開により、消費者の理解と納得を得られたときに安心は確保される。

Q 東京の表玄関として品川駅・田町駅周辺のまちづくり推進を。A JR新駅の2020年暫定開業に向け、国道15号からのアクセス道路等を整備。

Q 泉岳寺駅市街地再開発事業の具体的な取組は。A 29年度早期に地区事務所を開設し、地権者の生活再建への対応等執行体制を整備。

Q 2020年東京大会に向け全国で気運が高まる取組を。A 29年度からフラッグツアールを全道府県で展開。全国自治体と連携し気運を醸成。

**小松 大祐**  
 (自民党)

Q 盛り土の際は報告後すぐ公表されたが、豊洲新市場の検査済み証は公表まで1カ月以上乖離があった。知事が公表しなかった理由は。A 盛り土問題は想定外の現象で、検査済み証はホームページに掲載しているが、より速やかな公開を心していきたい。

Q 防災のプロの自衛隊OB配置は各自治体の防災対策強化に繋がる。知事の見解は。A 経験豊かな人材の能力は有効活用する。

Q 障害者の通学・通所は全国一律の基準で行う自立支援給付で実施できるような国に要望すべき。A 他の自治体と連携して移動支援全般を自立支援給付の対象とするよう、国に対して積極的に働きかける。



**野上 純子**  
 (公明党)

Q 子供をいじめから守るため、大人に相談できる環境の構築を。A 28年度中に子供が親しみやすいアプリ等を開発し、相談を促進するとともに、いつでも都教育相談センターに電話が繋がる仕組みをつくる。

Q 小学校教育の先行実施に向けて、英語教育推進リーダーの取組は。A 推進リーダーによる教員への指導等準備を進む。29年度は76人に拡充し、成果を報告会等で全都に普及。

Q 女性防災リーダーの育成を。A 29年度、地域防災を学ぶセミナーを実施するとともに、女性の視点を生かしたリーダー育成のカリキュラム等を検討。

**神野 次郎**  
 (自民党)

Q 中小企業と金融機関にメリットがある都のABL制度を多くの中小企業が利用できるよう取り組むべき。A 29年度、メリット等を紹介する金融機関向けの説明会等を信用金庫や信用組合等に対して重点的に実施。

Q 多摩地域の保育所整備促進のため、固定資産税と都市計画税の減免を認めるよう市町村を支援すべき。A 保育所等整備促進税制の導入状況も踏まえ、市町村の意見や課税自主権に配慮し、適切な財政補完に努める。

Q アニメ等のコンテンツを用いた観光振興への取組は。A 29年度、自治体や観光協会等が実施する事業への補助を行うとともに、アニメの舞台となった場所を回遊するイベントを実施する。

**用語解説**

\*JETプログラム: The Japan Exchange and Teaching Programmeの略。語学指導等を行う外国青年招致事業のこと。

\*ABL制度: Asset Based Lendingの略。中小企業保有の動産や債券を担保として活用できる東京都動産・債券担保融資制度のこと。





島田 幸成 (東京改革)

Q知事は2020年に向けた実行プランで都...
A保育士の処遇改善や私立高校の授業料負担軽減、LED照明導入促進等、先進的な政策で新しい東京を実現。Q高機能なドローンは災害時も活用できると考えるが、活用に向けた取組は。A29年度は多機能なドローンを導入し、災害現場やイベント等で実戦的な活用を検証。Q女性の離職率の高さと通勤時間の長さの因果関係が指摘された。多摩地域の快適通勤への取組は。A快適通勤ムーブメントで混雑緩和への機運を醸成し、ピークの分散を図る各鉄道事業者の取組を促す。



和泉 なおみ (日本共産党)

Q国民健康保険の重要性についての知事の認識は。A国民健康保険制度は、国民皆保険の基礎となっており、大きな役割を果たしている。Q国民健康保険は低所得で医療費が多くなる人が加入するという構造的な問題があるが、知事の認識は。A指摘のように、構造的な問題がある。今後も安定的で持続可能な制度とするよう、国に要望していきたい。Q29年度予算案で、特別養護老人ホーム等の施設整備費が減額されている。高齢者施設整備の遅れは深刻だが、知事の認識と対応は。A都は独自に施設整備補助等の取組を実施しており、29年度は広域的に利用できる特養ホーム整備のための交付金制度を創設する。



北久保 眞道 (自民党)

Q多摩地域の高速道路利用不便地域の解消に向けた高速道路ネットワークの構築への見解は。A都市計画道路整備を進め、交通利便性向上に資する道路ネットワーク形成に取り組む。Q西武新宿線東村山駅付近の連続立体交差事業における架橋下をどのように有効利用するのか。A高架下利用検討会を設置し地元

市や鉄道事業者と連携して地域の理解と協力を得ながら有効利用に取り組む。Q東大和市立川市、武蔵村山市の3市にまたがる空堀川流域の雨水幹線整備に当たり、市には広域的な雨水対策経験が無いが都として技術支援を。A段階的整備や暫定貯留等のノウハウを生かして、28年夏の被害状況や原因分析等で連携。



桜井 浩之 (自民党)

Q都立墨東病院の産科医師確保の取組と27年度の周産期医療の実績は。A処遇改善や大学医局との関係強化等で常勤医師を増加。27年度は分娩数855件と大幅に回復し、母体搬送受け入れは201件で都内トップの実績。Q墨田区で指定されている不燃化特区の取組は。A鐘ヶ淵地区は共同建て替えを働きかけ、京成曳舟駅周辺は再開発による拠点形成。押上地区は連続立体交差化のまちづくり等独自の取組も展開。Q隅田川の両国付近における両国リバーセンターの整備内容は。A墨田区と連携し、民間事業者の工夫を生かした賑わいと防災に資する拠点施設の整備を推進し、隅田川と両国の賑わいを相乗的に高める。



上野 和彦 (公明党)

Q葛西海浜公園の貴重な自然を保全するためラムサール条約に基づく保全地域の登録の推進を。A国や地元との区と連携して調査・検討を加速するとともに、自然を保全する取組を強化。Q障害児の自立促進の役割を持つ放課後等デイサービスの質の確保に取り組むべき。A障害児支援に当たって遵守すべき事項の周知や運営基準に関する条例改正等により質の確保に取り組む。Q移転問題で都民が納得するために豊洲市場見学会の開催を提案する。知事の見解は。A科学的な検証等の段階。指摘は消費者の理解と納得を進める良い提案。



中村 ひろし (東京改革)

Q経済的格差が問題、所得再分配が重要。格

差是正への政策展開について、知事の見解は。A待機児童解消の取組や給付型奨学金の創設・拡充、早期離職の防止等政策を着実に推進。Q高齢化で社会保障費が増える。健康増進や介護予防が重要。知事の見解は。A医療費や介護費等の財政面はもとより、生き生きと生活するための福祉保健施策は重要。中長期的な視野で財政運営。Q都営住宅は倍率が低い。家賃補助で空き家を活用し、公平な制度の導入を。A国も検討しているが、課題がある。都は居住の安定確保のため、入居あせんや家賃債務保証制度の紹介等に取り組む。



ほっち 易隆 (自民党)

Q不妊検査等助成事業を開始するに当たり、男性と女性が一緒に受診するよう普及啓発すべき。Aホームページ等で情報発信することにも、区市町村の保健センター等でパンフレットを配布。Q足立区六町地区における土地区画整理事業の早期事業完了に向け、どのように進めるのか。A建物の移転件数倍増や工事予定の全区域の一括した地歴調査等の取組により、着実な事業進捗を図る。Q地元の足立区内を走る東武線や東京メトロ千代田線の各駅におけるホームドア整備の見通しは。A東武スカイツリーラインでは、区内に残る5つの駅で整備に着手。千代田線では、残る2つの駅で32年度までに整備が完了する予定。



鈴木 錦治 (自民党)

Q知事は、第三の道は現時点で考えてないというが、二者択一の二つの選択は築地市場から豊洲市場へ移転することだ。二つ目は何か。A第一に築地、第二に豊洲、この二者択一で二つの議論を重ねている。Q築地市場では随所にアスベストが使用されている。老朽化にどう対処するのか。Aこれまでアスベスト対策は様々な方法で対処してきた。市場全体の老朽化には点検の頻度を上げる等不具合箇所に対する迅速な補修は日々実施している。Q市場業者は悲痛な声を上げている。決断の目的を示すべき。A一つ一つのステップを踏んでプロセスを進めることで、都民の



清水 ひで子 (日本共産党)

理解・納得・信頼を得ることに繋がる。Q横田基地によって、市民や教育施設等は爆音に苦しめられ、事故の危険にさらされている。住民の負担は計り知れないが、知事の見解は。A基地によって、周辺住民に騒音の影響等の不安があることは承知している。国や米軍に今後必要な働きかけを行う。Q都は在日米軍基地の整理・縮小・返還を求めているが、知事はこの基本姿勢をどのように継承して取り組むのか。A28年7月には八王子市由木通信所が返還された。引き続き国に整理・縮小・返還に向けて働きかけを。Q知事は多摩格差ゼロという公約をどうするのか。A市町村長等から情報を得て、多摩格差ゼロに向けた政策の立案・実践をしていきたい。



栗林 のり子 (公明党)

Q島しょ地域の島々を船舶で周遊する婚活ツアーの今後の展開は。A29年度、モニター調査を踏まえ、ツアー作成費用助成や縁結びをテーマとしたガイドブックの作成等に取り組む。Q未来ある子供たちの自画撮り被害を未然に防止する取組の強化を。A協議会で効果的な未然防止策を検討するとともに、学校関係者や警察等と連携して普及啓発を強化する。Q特別支援学校における医療的ケア児への支援を。A29年度、関係機関の連絡会を新たに設置し、地域における取組等について区市町村と連携することで支援を推進する。



松田 やすまさ (自民党)

Q都立看護学校、首都大学東京の入学式・卒業式での国歌斉唱は自然と考える。知事の見解は。A国旗国歌法の趣旨を踏まえ、国旗掲揚に加えて国歌斉唱を行うよう望む。Q食品ロスの観点から賞味期限を迎える災害備蓄食料を防災教育の一環として活用する等の取組を進めるべき。A指摘のとおり小学校等での

防災教育への活用も有効であり、区市町村立の小中学校に周知、協力を依頼する。Q老朽化マンションが増える中、分譲マンション管理組合に対し、適正管理への取組等を条例化も見据えて啓発を。A管理ガイドライン改定やセミナー開催等で管理組合を支援し、良質なマンションストック形成に取り組む。



あさの 克彦 (東京改革)

Q2020年大会までの外環道開通に向け、開通時期を犠牲にしても青梅街道ハイフィンターチェンジと一緒に整備するのか。知事の見解は。Aコストや交通規制の影響等を考慮すれば一体的整備が肝要。国等に外環道の一日も早い開通を求め、支援を実施。Q附属機関等の議事録は一部黒塗りでも全文公開すべき。A全文公開の割合は87%に改善。今後も毎年度状況を確認し、適切な公開を推進。Q区市町村長と自治体間比較データを公表・共有すべき。知事の見解は。A統計データ一覧をホームページに公表してきた。地域が強みを伸ばし、弱みを補えるよう適切に対応。



西角 みのる (都ファースト)

Q認可外施設利用支援事業の果実が保護者に届くよう、区市町村の補助充実へ働きかけを。A利用者への区市町村の助成を支援する本事業の活用について、区市町村に働きかける。Q市町村長との意見交換を都政に生かすことを含め、知事の多摩地域への思いは。A意見交換を踏まえ、ニーズに合った予算執行に繋げ、市町村と連携して効果的な振興策を展開。Q病院経営の視点から、高額医療機器購入と保守管理の一体契約を導入し、トータルコスト比較をすべき。A一体契約導入に関する効果や課題を検討。29年度はコスト削減を図るため、保守委託の複数年契約も試行的に実施。



菅野 弘一 (自民党)

Q日の出ぶ頭機能強化と人々が集い賑わう

環境づくりへの取組を。A29年度、新たな橋の整備に着手し、小型船の発着機能を強化。ぶ頭の建物のライトアップ等魅力的な舟運拠点への取組を推進。Q老朽マンションの建て替えに向けて、総合設計制度の見直しを。A29年度から運用基準を見直し、敷地の集約等まちづくりに貢献する計画について容積率緩和を認める取組により、建て替えを促進。Q道路交通の円滑化や品川駅の利便性向上に向け、京急本線の連続立体交差事業の取組を。A八ッ山橋踏切等の除却、京急とJRの品川駅改札階を同じ高さとする。自治体と連携し都市計画手続を進め、早期実現に取り組む。



小林 健二 (公明党)

Q東京文化プログラムの成功には障害者の文化芸術の表現を披露する環境整備が重要。見解は。A29年度、中核的なプログラムの企画募集の際、提案の視点も踏まえて対応。Q31年練馬区開催の世界都市農業サミットをオール東京で共有するためのPRを。A都市農業の存在意義や魅力等を議論する場としてウェブページ等での情報発信を検討。Q都営地下鉄大江戸線が丘駅のバリアフリーの充実と利便性を高めるため、南側出口へのエレベーター増設を。A駅の利用実態や施設の構造上の課題等を勘案し、設置の可能性を検討。



西崎 光子 (ネット)

Q豊洲問題で都庁官制の制度疲労・機能不全が明らかになった。都庁官制の改革や目指すべき都政への知事の見解は。A情報公開を軸に、組織・制度・政策を見直し、柔軟な発想で課題解決する組織にする。Q区市町村の取組と連携し、子供の居場所づくりの推進を。A支援員が子供食堂を巡回し、子育て家庭を適切な援助に繋げ、運営費も支援。学習支援等を行う団体立ち上げ支援も開始する。

用語解説
\*ラムサール条約：特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約のこと。

### 予算特別委員会 しめくり総括質疑

3月27日 要旨



山崎 一輝  
(自民党)

Q 築地市場のアスベスト処理は極めて困難と考えるが、見解は。A 営業をしながらアスベストを撤去することは極めて困難。Q 28年3月の土地利用の履歴等調査届出書で築地市場の土壌汚染の可能性が確認されたが、その後の調査状況は。A 29年3月に環境局に届け出を行った。汚染の恐れがあるところの調査に入り、5月に結果を公表。Q 移転延期に伴う築地市場の改修費用はどのくらいなのか。A 5月末までに緊急を要する約100万の対応を行う。修繕費用は例年3億円で、必要な場合は補正予算で対応。Q 築地市場はアスベストや土壌汚染等の課題があるが、知事は安全と言いつけるのか。A 市場当局に日常的補修とそれに関する費用の指示を行い、安全性確保に努めている。Q 知事が懸念を示した豊洲市場の建屋の危険性に対する市場長の認識は。A 28年12月に検査済み証が交付され、建築基準法に基づく構造安全性を確認。Q 地下水は採取経路が遮断されている状態では、市場運営や人の健康に影響はないか。A そのとおり。Q 豊洲市場の特徴であるコールドチェーンや閉鎖型による海外輸出拡大等への見解は。A 閉鎖型施設で低温管理ができ、商品の品質と衛生管理が向上するため輸出促進に効果的。Q 知事は、市場のあり方戦略本部で民間委託等の議論はしないのか。A 民間化を前提に本部を立てておらず、議論が民間化にいきなり飛ぶという考えは全くない。Q 知事は、行政プロセスを経ずに移転延期を一人で決めたが、損害賠償請求が出た場合への対応は。A 行政の手続きを一つずつステップを踏み、法的な判断を踏まえて対応していきたい。Q 知事は、3月末までに3者協議で2020年大会負担の大枠を決めたいと発言したが、これまで何をしてきたのか。A 業務や経費の検討業務が膨大であり、3月末の結論は厳しい。時間をかけてきめ細かく協議を進める。Q 2020

年大会開催に伴う32兆円の経済波及効果への知事の見解は。A 大会効果は全国に波及し、経済活性化に大きく寄与。しっかりとPRしたい。Q 築地市場の移転を早期に決断して4月から市場解体を始めた場合、2020年大会までに環状第2号線は開通可能か。A 解体も含め3年半で本線工事を行うため、2020年大会までの本線開通は間に合わない。



東村 邦浩  
(公明党)

Q 知事は豊洲市場への移転に関するロードマップを工程とおり着実に進めるべき。A 専門家会議や市場問題プロジェクトチームの成果を市場のあり方戦略本部に集約し、戦略的視点で総合的な判断に繋げる。Q 組織委員会の情報公開を進めるべき。知事の見解は。A 都と組織委員会が連携し、開催都市契約を公表する方向で協議を進めている。Q 地域包括ケアで介護老人保健施設を活用した緊急入所情報を集約するシステムを作るべき。A 区市町村や事業者団体等と意見交換を行い、緊急時の施設活用について検討する。Q アレルギーマッチについては、専門的な医療や都民に情報を周知する取組が必要ではないか。A アレルギーマッチ関連情報を提供するポータルサイトを4月に開設し、情報・教材等を提供する。Q 都立盲学校の最寄り駅にホームドアを設置するよう申し入れをすべき。A 児童生徒の通学の安全性を一層高めるため、必要性の高い駅に優先的に設置するよう鉄道事業者に要望する。



田中 朝子  
(東京改革)

Q 22年度の予算案の付帯決議にある豊洲無害化は都民との約束と考える。知事の見解は。A 環境基準を超えた問題をクリアするため検証を重ね、専門家会議での議論を踏まえ、現実を見据えて進めることが都民の安心へ繋がる。Q 都は施設型や訪問型等の病児保育の多面的な拡充を進めるべき。A 施設整備費を補助し、29年度は訪問型病児保育の研修を開始する。場と人材確保の両面で区市町村の病児保育の取組を支援。Q スクールバスでの医療的ケアが困難なら代替案を検討し、特別支援

学校への医療的ケア児の通学の保障を。A 医療的ケア児の通学については生命と安全の確保を第一に対応。Q 在京外国人入試枠を持つ都立高校の更なる拡充を。A 計画に基づき、受け入れ枠を拡充。卒業後に多様な進路選択が可能となるよう、適正な募集枠設定を検討。

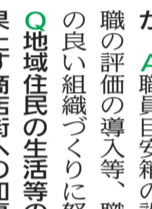


大山 とも子  
(日本共産党)

Q 都市インフラ整備について見直すべきものは見直すという立場を知事はどう具体化するのか。A 事業の必要性等を厳しく検証し、見直すべきは見直しを行う。Q 低所得で暮らしが不安定な高齢者について。A 高齢者福祉の予算の増加を。知事の見解は。A 高齢者の増加への対応はますます重要。しっかりと取り組む。Q 第9回地下水モニタリング調査の結果への知事の見解は。A 都民との約束が十分果たされていないことを真摯に受け止め、市場のあり方戦略本部でヒアリング等を推進。Q 築地市場再整備について新しい工法も含め検討を。A 新しい工法等による提案がされていることは承知している。消費者、生産者団体等幅広い意見を聞いた上で総合的に判断。



山内 晃  
(都ファースト)



菅野 弘一  
(自民党)

Q 知事就任以降、職員の意識と風通しの良い組織への変革にどのように取り組んできたのか。A 職員目安箱の設置や部下等による管理職の評価の導入等、職員の意識改革と風通しの良い組織づくりに努め、東京大改革を推進。Q 地域住民の生活等の核として重要な役割を果たす商店街への知事の見解は。A 空き店舗の活用や若手女性リーダー育成への取組等、商店街の活性化を進め、活動を後押しする。



西崎 光子  
(ネット)

Q 豊洲市場移転を巡る抜本的なリスコムコミュニケーションのあり方検討を。知事の見解は。A 市場のあり方戦略本部で業界や消費者からのヒアリングを実施し、様々な声を聞き取る。

### 予算特別委員会 討論

3月28日 要旨



和泉 なおみ  
(日本共産党)

予算の前向きな面を評価し賛成  
大型開発は厳しく検証見直しを

小池知事が編成した予算案は、都民要求を反映した施策の一定の前進がありました。一方で問題点もありません。一つは安倍内閣による社会保障切り捨てから都民を守る課題です。投資的経費についても改革が求められています。特に外郭環状道路など大型開発です。知事は事業の必要性などを厳しく検証し、見直すべきは見直しと表明しました。この答弁に基づき見直しを進めることを求めます。

我が党は予算の前向きな面を評価するとともに、小池知事の今後に生きる重要な答弁を踏まえて、来年度予算案に賛成するものですが、同時に、住民の反対がある幹線道路などにメスを入れ、都民施策のより一層の充実を図る立場から、予算組み替え提案を行いました。



小林 健二  
(公明党)

都民福祉の向上や  
安全・安心確保への施策実現を

平成29年度予算は、都民福祉の向上や安心・安全の確保のために必要な施策に大胆に財源を振り向けました。

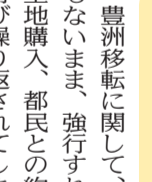
教育施策では、都議会公明党の強い要請に応え、私立高校授業料を実質無償化する措置が盛り込まれました。また「がん教育推進協議会」については、東京都医師会と連携し、都内全域で格差を出さないよう求めました。

障害者施策では、かねてから公明党が主張してきた精神・知的障害者を採用選考の対象にすることを検討するとの答弁がありました。

豊洲市場移転問題では、市場のあり方戦略本部での検討で総合的な判断に繋げるとの知事答弁がありました。スピード感を持ってロードマップを着実に推進するよう求めました。



西沢 けいた  
(東京改革)



菅野 弘一  
(自民党)

豊洲移転はまず都民の信頼回復  
保育や働き方改革の予算を評価

豊洲移転に関して、真相究明と再発防止策もないまま、強行すれば、不透明な建設費や土地購入、都民との約束不履行などの問題が再び繰り返されてしまいます。都民の信頼回復なしに豊洲移転はありえないと断言します。

予算案は、保育士の処遇改善、高校生を対象とした給付型奨学金の創設、働き方改革の推進など、私たちが提案してきた内容がしっかりと盛り込まれていると考えます。

行財政改革では、監理団体等のあり方について、指定の要否も含めた見直しを求めます。また、退職管理制度が、天引きにお墨付きを与えていると言われることのないよう、実態の精査や勤務内容の確認など、その適正性を担保する取組の推進を求めます。

### 3月30日 本会議 予算特別委員長報告 要旨



鈴木 隆道  
(自民党)

平成29年度予算案は、「新しい東京の実現に向けた改革を強力に推し進め、明るい未来への確かな道筋を紡ぐ予算」と位置付け、①セーフティ、ダイバーシティ、スマートシティの3つのシティの実現に向けて、東京が抱える課題の解決とより一層の成長創出のための施策展開、②全ての事業の総点検を実施し、無駄の排除を徹底して行うなど、都民ファーストの視点を立った財政構造改革を基本に編成されました。

予算規模は、一般会計6兆9540億円、特別会計、公営企業会計を合わせた総額は13兆542億円、併せて審査した平成29年度公営企業会計補正予算は50億円でした。

本委員会では、3日間にわたり総括質疑を行った後、各常任委員会の部局別質疑の調査を経て、しめくり総括質疑を行いました。

審査においては、卸売市場関連について特に重点的に質疑が行われたほか、都市基盤整備、福祉・保健医療、教育・文化、オリンピック・パラリンピックなど都政の様々な重要課題について議論が行われました。

こうした審査経過を踏まえて、予算案は3月28日の委員会において各会派代表委員による討論の後、採決が行われました。6議案については起立多数で原案どおり決定され、これらの議案には少数意見の留保がありませんでした。

一般会計予算を含めた他の22議案は全会一致で原案どおり決定され、予算審査を終了しました。



本会議で報告する鈴木委員長

## 平成29年度予算の概要

知事から提出された平成29年度予算案は、3月2日の本会議において設置された予算特別委員会に付託され、審査が行われました(5～7面参照)。定例会最終日の3月30日、本会議において、予算特別委員長より委員会での審査の経過と結果が報告され(7面参照)、討論ののち採決が行われました。その結果、原案のとおり可決され、平成29年度予算が成立しました。

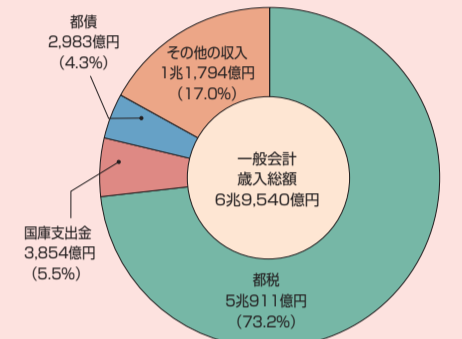
予算の概要は次のとおりです。

### 財政規模

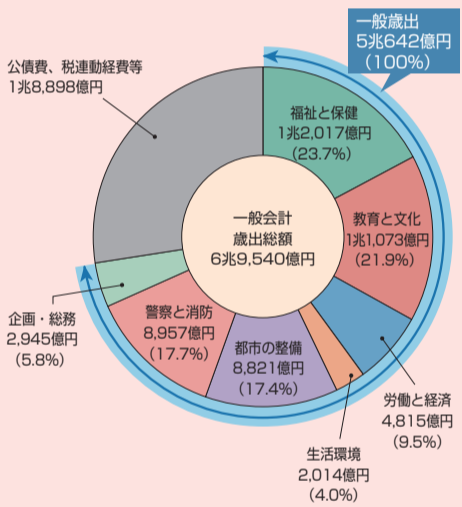
(単位:億円)

区分	29年度	28年度	増減率
一般会計	69,540	70,110	△0.8%
特別会計	41,314	44,539	△7.2%
公営企業会計	19,688	21,911	△10.1%
合計	130,542	136,560	△4.4%

### 一般会計の歳入内訳



### 一般会計の歳出内訳



※表及びグラフの計数は、原則として表示単位未満を四捨五入しています。

## 都議会議員逝去のお知らせ

都議会公明党の木内良明議員におかれましては、平成29年1月26日逝去されました。



木内 良明  
(江東区選出)

- ・都議5期(平9～)
- ・衆議院議員3期(昭54～55、昭58～平2)
- ・都議会公明党政務調査会長(平13～16)
- ・第36代東京都議会副議長(平17～19)
- ・都議会公明党議員団長(平19～25)

## 平成29年第1回定例会 各会派等の議案への賛否

○賛成 ×反対

件名	会派等名	議員数										審議結果
		自	公	改	共	都	ネ	無所属				
		57	22	18	17	5	3	深	み	維	風	
<b>知事提出議案</b>												
29年度予算	水道事業会計	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	可決
	都営住宅等事業会計/臨海都市基盤整備事業会計/都市再開発事業会計/臨海地域開発事業会計/高速電車事業会計	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
	中央卸売市場会計	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
	一般会計/特別区財政調整会計/地方消費税清算会計/小笠原諸島生活再建資金会計/母子父子福祉付付資金会計/心身障害者扶養年金会計/中小企業設備導入等資金会計/林業・木材産業改善資金助成会計/沿岸漁業改善資金助成会計/と場会計/都営住宅等保証金会計/都市開発資金会計/用地会計/公債費会計/病院会計/港湾事業会計/交通事業会計/電気事業会計/工業用水道事業会計/下水道事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
補正予算	29年度 中央卸売市場会計(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	28年度 一般会計(第3号)/特別区財政調整会計(第1号)/用地会計(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
新設	平成二十八年度分の都と特別区及び特別区相互間の財政調整の特例に関する条例/東京都イノベーション創出基金条例/東京都無電柱化推進基金条例/東京都国民健康保険運営協議会条例/特定異性接客営業等の規制に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	東京都教育委員会の事務処理の特例に関する条例/学校職員の定数に関する条例/東京都立学校設置条例/東京都障害者支援施設等に関する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
	職員の育児休業等に関する条例/東京都職員定数条例/特別区における東京都の事務処理の特例に関する条例/市町村における東京都の事務処理の特例に関する条例/東京都区市町村振興基金条例/都と特別区及び特別区相互間の財政調整に関する条例の一部を改正する条例/都と特別区及び特別区相互間の財政調整に関する条例/東京都議会議員及び東京都知事の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例/東京都都税条例等/東京都体育施設条例/東京都都市整備局関係手数料条例/東京都国民健康保険調整交付金条例/東京都児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例/東京都指定障害児通所支援の事業等の人員、設備及び運営の基準に関する条例/東京都指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営の基準に関する条例/東京都海上公園条例/東京都自然公園条例/東京都立公園条例/警視庁の設置に関する条例/風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行条例/公衆に著しく迷惑をかける暴力的不良行為等の防止に関する条例/東京消防庁職員定数条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
廃止	東京都市計画事業北新宿地区第二種市街地再開発事業施行規程/東京都工場立地法地域準則条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
契約	平成28年度13号地新客船ふ頭岸壁(- (マイナス) 11.5 m) 駐車場等用地建設工事請負契約	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
	都立府中療育センター(28)改築工事請負契約/都営住宅28CS-101東(港区北青山三丁目・港区施設)工事請負契約/都営住宅28H-107東(江東区豊洲四丁目)工事請負契約/都営住宅28CH-102西(村山・武蔵村山市施設)工事その2請負契約/都営住宅28H-104東(江東区南砂三丁目)工事請負契約/警視庁家族者待機寮戸田橋住宅B号館(28)耐震改修工事請負契約/警視庁四谷警察署庁舎(28)改築工事請負契約/都立城東高等学校(28)改修工事請負契約/都立府中療育センター(28)改築空調設備工事請負契約/都立府中療育センター(28)改築給水衛生設備工事請負契約/環状七号線地下広域調節池(石神井川区間)工事請負契約/平成28年度新砂水門(再整備)建設工事(その4)請負契約/妙正寺川整備工事(その202)請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
事件	土地の信託の変更	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
	平成28年度の連続立体交差事業の実施に伴う費用の関係特別区の負担の変更/包括外部監査契約の締結/八王子市指定介護療養型医療施設の指定等に係る事務の受託/地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターに対する出資/地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター定款の変更/区分建物の買入れ/都道の路線の認定及び廃止/平成29年度の連続立体交差事業の実施に伴う費用の関係特別区・市の負担/多摩川流域下水道北多摩一号処理区の建設に要する費用の関係市の負担	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
人事	東京都収用委員会委員の任命(池田眞朗、岩谷眞)/東京都収用委員会予備委員の任命(岩崎隆)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
<b>議員提出議案</b>												
条例	新設 東京都議会議員の議員報酬等の特例に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	一部改正 東京都議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例/東京都政務活動費の交付に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
意見書	子供の医療費等の負担軽減/福祉人材の確保に向けた対策の強化/鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化/指定給水装置工事事業者制度における更新制の早期導入	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
決議	工業用水道料金の減免措置	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※提出議案と議決結果については、都議会ホームページでもご覧になれます。

【略称説明】 自…東京都議会自由民主党、公…都議会公明党、改…東京改革議員団、共…日本共産党東京都議会議員団、都…都民ファーストの会 東京都議団、ネ…都議会生活者ネットワーク、深…無所属(深呼吸のできる東京)、み…無所属(東京みんなの改革)、維…無所属(日本維新の会 東京都議会)、風…無所属(新風自民党)

(平成29年3月30日現在)

## 平成29年第2回 定例会の予定

6月1日	開会(本会議)
2日	代表・一般質問(本会議)
5日	常任委員会
7日	閉会(本会議)

- TOKYO MX(地デジ9ch)で本会議の様様を生中継・ダイジェストで放送します。
- 開会後に、TOKYO MXで「都議会の焦点」を放送します。
- 放送日時等は都議会ホームページなどでお知らせします。



会派等名	議員数
東京都議会自由民主党	57人
都議会公明党	22人
東京改革議員団	18人
日本共産党東京都議会議員団	17人
都民ファーストの会 東京都議団	5人
都議会生活者ネットワーク	3人
無所属(深呼吸のできる東京)	1人
無所属(東京みんなの改革)	1人
無所属(日本維新の会 東京都議会)	1人
無所属(新風自民党)	1人

●定数127人/現員126人  
(平成29年2月20日現在)

平成29年1月23日付で、かがやけTokyoは「都民ファーストの会 東京都議団」に名称変更しました。平成29年1月24日付で、山内見議員、大場やすのお議員及び木村基成議員が東京都議会自由民主党を離脱し、「新風自民党」を結成しました。平成29年1月26日に、木内良明議員(江東区選出・公明党)が逝去されました。平成29年2月14日付で、都議会民進党は「東京改革議員団」に名称変更しました。また、同日付で民進党都議団が解散し、野上ゆきえ議員、田中朝子議員、宮瀬英治議員及び石川良一議員が東京改革議員団に入会しました。平成29年2月20日付で、山内見議員及び木村基成議員が新風自民党を離脱し、「都民ファーストの会 東京都議団」に入会しました。これにより、会派等構成は次のとおりとなりました。

### 会派等構成変わる